

With You さいたま

# 女性防災フォーラム

災害に備え、みなさんの地域ではどのような取組をしていますか？

過去の大災害では、避難所運営に女性が参画しておらず、更衣室や洗濯物干し場がない、炊き出しは女性に偏るなど、多くの課題が明らかになりました。災害は、いつどこで起こるかわかりません。地域に暮らす、多様な人々を大切にする防災の取組を、男女共同参画の視点から学びます。

2019年

日時

9/28 (土)

13:30~16:00

定員  
100名

参加費  
無料

保育  
あり

埼玉県マスコット  
「コバトン」



会場 埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)

第1部 13:30 ~ 15:15

## (1) 講演

### 熊本地震の経験に学ぶ、男女共同参画の視点に立った防災の取組

熊本地震発生直後の避難所運営から復興まで、避難する人の声を聞き取り、継続的な支援を行ってきた講師から、地域で取り組むべき課題について学びます。



講師

ふじい ゆきこ  
**藤井 宥貴子** さん  
(くまもと県民交流館パレア館長)

## (2) 災害時の防災機器の利用について

段ボールトイレの組立てなど実演を交えて災害時に役立つ防災機器の利用について県職員が説明します。

第2部 15:15 ~ 16:00

## 地域の取組を知ろう

県内で地域防災に取り組む団体が日頃の活動を紹介するブースを出展します。  
自由交流の時間です。

紹介団体

- ◆さいがい・つながりカフェ  
(東日本大震災により県内に避難された方の集いの場)
- ◆ふれあい防災キャンプ  
(新座市北部第二地区地域福祉推進協議会)
- ◆平成28年度女性リーダー養成講座  
「防災と女性」グループ
- ◆ぼうさい小町武里  
(春日部市武里公隣防災対策連絡協議会)

熊本学園大学に  
学ぶ

## 地域に根ざす 避難所の取組と被災者支援

2019年

9/4(水)～9/28(土)

4階 活動発表コーナー

※9/19(木)の休館日を除く。

2016年4月14日と16日に起きた熊本地震において、校舎の一部を避難所として地域に開放し、高齢者や障害者など750名の被災者を受け入れた熊本学園大学。その誰のことも排除しないインクルーシブな避難所運営についてパネルで紹介します。災害時には、自然現象の大きさと共に、わたしたちの社会の在り方が被害の大きさを変えていきます。

ひとりひとりが抱える困難に寄り添い、誰もが安心できる避難所を作るために必要なことは何か、考えてみませんか。

埼玉県マスコット  
「さいたまっち」



協力：学校法人 熊本学園大学



写真提供：熊本学園大学

### フォーラム申し込み方法

電話・FAX・電子メール(m013111f@pref.saitama.lg.jp)電子申請(ホームページ)で、①～⑤を明記の上、お申込みください。

- ① 講座名「女性防災フォーラム」
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 住所(市町村名、さいたま市の方は区まで)
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ 保育希望の有無



### 保育について

6か月以上の未就学のお子様をお預かりします。申込時にお子様の名前(ふりがな)、年齢(月齢)、アレルギーの有無をお知らせください。

保育料：お子様一人につき300円

定員：15名(申込順)

保育申込締切：9月20日(金)



申込み・問合せ先

埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま) 〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2

ホテルブリランテ武蔵野3・4階

電話 048-601-3111 FAX 048-600-3802 E-mail m013111f@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

With You さいたま

検索



※お預かりした個人情報は、本講座の運営のためだけに使用し、他の目的で使用することはありません。